

産 業 建 設 委 員 会 記 録

令和2年2月7日（金）

9時27分～9時53分

全 員 協 議 会 室

【委 員】串崎委員長、飛野副委員長、川上委員、野藤委員、笹田委員、~~布施~~委員、道下委員

【委員外】西川議員

【議長団】

【執行部】（産業経済部）湯浅産業経済部長、戸津川水産振興課副参事

【事務局】近重書記

議題

1 浜田市公設水産物マーケット組合からの要望への市の考え方について

2 その他

【議事の経過】

[9 時 27 分 開議]

串崎委員長

出席委員は6名で定足数に達しているため、直ちに委員会を開催する。
レジュメに沿って進める。

1. 浜田市公設水産物マーケット組合からの要望への市の考え方について

串崎委員長

執行部から補足説明があるか。

産業経済部長

提出議題について担当課長から説明させていただく。

水産振興課副参事

(以下、資料をもとに説明)

串崎委員長

この件について質疑があるか。

野藤委員

配布資料を見ると、要望に対して行政側がとても譲歩しているように見える。十分ではないだろうか。

川上委員

ここに書いてあることで、これまで情報公開請求した資料を見ると3、5、6、7、9から14番まで、22、23がどこにも出てこない。特に3、5、6、7はどこで話が出たのか。今まで情報公開請求でもらった資料の中には出てこない。他に協議された資料があるのか。あるなら見せていただきたい。すべて出せと言っているのに、出てこないものがあつたのはなぜかを聞いてみたい。

水産振興課副参事

30年2月14日にいただいた要望書への回答を、平成30年3月16日に協議している。

川上委員

3月16日と言われるが、今出ているのは30年2月20日の要望書提出において回答されている。時間の前後関係がおかしい。いま、自分の手元には情報公開請求で開示された資料がすべてそろっているのに、書類は全部あるはずだ。しかし出てこなかった。なぜか。

水産振興課副参事

協議をしている報告書はお渡ししていると思っている。説明資料は添付してなかった。口頭で皆さまにご説明し、報告書をださせていただきました。

川上委員

4番、1区画の面積はとあるが、この答えは「浜田市が仲買に移転してもらうことを念頭に置けば、月額使用料については双方の主張する額の中間を取ることも選択肢としてあり得る。7万円程度」という回答になっている。6万6千円に変わったという記録があるのか。

水産振興課副参事

その時には面積的に利用料はこのくらいだとご説明させていただき、あとは市の内部検討の中で、要望に沿うようにしようと決めた。その後協議の中で家賃を6万6千円にさせてほしいとご説明した。

川上委員

その協議は残っているのか。

水産振興課副参事

はい。

川上委員

見せてほしい。

水産振興課副参事

はい。

川上委員

6番目、8番。これについて回答は「市として支援する可能性があっても良いと考えている。収支を試算してできるかどうか検討すること」となっており、確かにこれは協議中なので間違っていない。しかしこの協議内容はどこに出ているのか。

水産振興課副参事

30年3月の時の会合では、そのように話をさせてもらっているのは事実

だが、その後市としては加工団地内で使っている仲買さんは自分で負担してもらっているので、内部協議する中では、やはり使っていたというものについては施設に入っている仲買の方に負担していただくということで、その後の協議の中でご説明させていただいた。

川上委員

ではその記録を見せてほしい。

水産振興課副参事

はい。

川上委員

9番から14番まで、どこで協議したのか。どこにもないが。状況を見せてほしい。

水産振興課副参事

お渡しできるものはしたい。

川上委員

ないなら、ないと言ってほしい。

水産振興課副参事

はい。

川上委員

15番、これは3月16日にやったが、これも回答が違う。営業に支障がないよう配慮するとある。

16番も、設計事務所と相談する、難しいと思われると書いてある。

17番、業務に支障が出ないようにできる限り対応する。どこにこういう答えが出たのか、いつ答えが出たか、その答えを見せてほしい。内部協議でどうなったのか見せてほしい。

水産振興課副参事

建築設計事務所をお願いして、当初は木造構造物の中でバックヤードと店舗側に壁があるので、その壁を何とか取ってほしいという要望で、そのまま取ると構造的に弱くなるので難しいと回答をした。

その後、何とかならないかという声をいただく中で、取ることによって他のところに費用をかけて補強する対応をしようではないかと建築事務所と話して補強することで決めた。

川上委員

どこの協議で理解を得たか教えてほしい。

19番、全員で移転したいと考えているという答えが、倉庫としての利用なども検討する必要があると考えている。仲買全員に移転していただけるよう協議しながら進めていきたい、という形で、ここに書いてあるように令和3年度に解体予定とある。このような話がどこで出たのか。どこの協議で。

水産振興課副参事

何度か協議する中で、施設を利用するというのはお答えしているとおりが、使えるなら残りたいという方が出てくる。それなら施設を解体しようかと判断した。2階の方にもご理解いただいてから判断するべきだったが、後にご理解をいただいて令和3年に解体の予定を立てた。

川上委員

つまり2階を含めてすべての方に説明して了解を得た記録があるはずなので、その記録を見せてほしい。

野藤委員

1つずつやるのか。結果は確認済みになっている。

産業経済部長

川上委員には情報公開に基いてご質問いただいているが、平成29年12月から協議を始め、平成30年2月に要望書をいただき、それに対する回答を平成30年3月にしている。要はこれがスタート地点になる。仲買移設に向けて皆で協議を始め、その結果をここに表記している。それをいつ誰がどこで決めたのかという話になると、それが記録としてあるものについては副参事からお示しさせていただくが、話をしてこの結論に至ったということに間違いはないと我々は認識している。その点をご承知おきいただきたい。その根拠は何かと言われれば、記録があるものは出し、

口頭でお互いに了解した部分もある。資料に示した内容は仲買さんと我々が話をしてきた結果なので、是非信じていただくしかない。

野藤委員

交渉結果についてはお互いに利害が絡むのでいろんな紆余曲折があったと思う。その一字一句調べるよりも、ここに示された結果をご努力の成果として大目に見ることも必要ではないか。

川上委員

確かに30年3月から今年までずっとつながっており、右左したのだと思う。仲買移転に関してはこれでもかと条件良くして利用してもらおうとしている。移っていただくということで。にも関わらず、ある人からは待ってくれとか、自分らは二の足を踏むといった話があったので、ではどこでその話が出たのか聞きたかっただけなのだ。そういう問題のある方々が本当に前向きな返答をしているなら良いのだが、問題がある方が残っていながらなおかつ物事を進めていくのが本当に良いことなのかということが聞きたかっただけなのだ。それを知りたいがために、どういう話をしたのかを知りたかった。でないと、執行部が勝手に説明し、議会が勝手に理解したと言われたら困るのだ。執行部がかいてきた汗が無駄だとは言わないが、それで良いのか。あまりに仲買に有利な条件になりすぎていると言われる方もいる。私は情報公開を求めて、全部出してくれと言って出てこなかったからこのように言っているのだ。昨年3月18日以降の記録はないと1回言われた。しかし実際には出てきた。それと同じ。隠そうとするから公開を求めるのだ。何かあるのではないか。ただそれだけ。隠さず全部出てきたら納得する。その必要がある。

笹田委員

前も言ったが、優遇されすぎではないか、もっと優遇したら良い、いろいろ議論がある。元々の計画は浜田市が仲買に移転していただきたいというところから始まっているので、浜田市の努力は間違いなく必要だったと私は思っている。前回の一般質問で産業経済部長からいただいた「皆さんが気持ちよく商売できるように移っていただく」という産業経済部長の答弁を私は信じている。

しかし情報公開も含めてこのような話が出るということを現実として理解して話を進めていくしかない。今後この継続協議をどのように詰めていくのか。また、川上さんの言うようにいろんな人から電話がかかってきて、駄々をこねておられる方がいることも聞いている。だから話をどう詰めていくかがすべてだと思っている。

1つ危惧するのは、飲食店の方の話を聞くとやはり移転しにくいのではという声がある。売上が何パーセント取られる可能性があるといった話も聞いた。そうすると違う店舗を探して経営していかないといけないのでは、という相談を僕は受けている。それも含めて、仲買市場と違うステージになるので違う考え方をしないといけないかもですけどあの施設のものをすべて移そうとなると、2階も含めて考えていかないといけないのでは。委員会で話をして議会の方針を出すのは、ここに難しい思いがある。移設が決まってない段階で話を聞くことはやらねばいけないが、我々が話を聞いて、いきたくない人はどうするのかといった議論ではないと思う。それも含めて努力していただいていると感じている。これからも頑張りたい。

串崎委員長

時間も迫ってきている。今日の予定が終了した後に十分な協議の時間

を設けても構わない。今までの流れだと、仲買の方の意見交換をする話になっている。これは今日の主なテーマなので、いまの議論で決めていただくならそれで結構だし、まだ議論しても良い。川上委員の文書公開請求については、出せるものは出していただきたい。今ここで結論が出るものなら出していただいて、もし出ないようなら、もう次の会議が始まるので終わった後に再度会議を開かねばならないと感じている。どうだろうか。

笹田委員
串崎委員長
笹田委員
串崎委員長

結論を出す方が先でしょう。

この状態を出していただけるか、出していただけないかを。

それを採決しよう。

採決して良いか。

(「はい」という声あり)

では、川上委員が言われた、仲買市場の方との意見交換をすることに賛成の方は挙手をお願いします。

《 賛成者挙手 》

賛成少数のため、産業建設委員会としては意見聴取には行かないと決した。

産業経済部長

皆さんのご意見は聞かせていただいたので、この先もしっかり進めていきたい。先ほど取決めの議事録云々のご質問があったが、ご存知のように非常にデリケートな事情がある。それぞれの事情がありますが我々が一軒一軒掘り下げて聞いたほうがいいのか、それとも組合の中で話し合っただけのほうがいいのか。各種デリケートな問題を経て取りまとめしていただき、そこと話をしている状況もある。中には後継者がおらずこれを機に辞めたいという意見も聞いている。我々がどこまで踏み込んでいくかなど、デリケートな問題もある中で、移っていただく方に条件を含めて中を見ていただき、間仕切りも含めて細かいこととお話ししながら進めているので、その点は我々を信頼していただきたい。

恐らく皆さんと同じ方向を向いていると信じているので、なにとぞ引き続きご支援をよろしくお願いします。

笹田委員

先ほど採決し委員会としてはこうなったが、道下委員や川上委員が理解できるように、市にもしっかり説明していただき必要な書類はすべて提出していただき、納得していただければ同じベクトルで進めていけるのではないかと思います。よろしくお願いします。

2. その他

串崎委員長
道下委員

その他に何かあるか。

産業建設委員会で、漁業や港全体を含めて取り組まないといけない方向性があると私は思っている。委員長に十分ご理解いただき、お魚センターのことを詰めてやっていただきたい。政策討論会でも十分考えていくべきと思う。

串崎委員長

委員長のみならず副委員長も道下委員も、共々一緒になってやっつかねばならないことだ。その際は建設的な意見をいただきたい。

その他はよろしいか。

(「なし」という声あり)

| 以上で産業建設委員会を終了する。

[9 時 53 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 串崎 利行 ㊞